

福島県美術奨励賞・福島県教育委員会教育長賞
 薩 都 刺 詩 清 水 桂 心 いわき市
 " . "

呉 昌 碩 詩 稿 芳 賀 二 葉 いわき市
 佳作・福島テレビ社長賞

陶 淵 明 詩 今 泉 好 嶺 郡 山 市
 " . 福島県教育委員会教育長賞

深 執 辞 大 内 来 鶴 福 島 市
 " . "

靈 暉 大 河 原 一 醉 いわき市
 " . "

隣 野 逸 門 馬 春 錦 いわき市
 " . "

杜 甫 之 詩 寒 食 伝 野 悟 雲 福 島 市
 " . "

桂 巖 詩 吾 妻 秋 暉 郡 山 市
 " . "

五 言 律 詩 佐 藤 黄 龍 福 島 市
 " . "

探 蹟 索 隠 松 本 圭 山 三 春 町
 " . "

田 中 克 己 詩 一 首 途 鈴 木 抱 琴 福 島 市
 " . "

道 花 遺 高 野 泰 岳 福 島 市
 " . "

お ほ ぞ ら の 山 下 春 汀 須 賀 川 市
 " . "

登 総 持 閑 橋 本 芳 舟 郡 山 市
 " . "

赤 彦 の 歌 高 橋 欣 香 喜 多 方 市
 " . "

五 言 二 句 園 部 秋 月 いわき市
 " . "

簾 渡 部 光 洋 会 津 若 松 市
 " . "

七 言 絶 句 小 山 鳳 来 福 島 市
 青少年美術奨励賞・福島県教育委員会教育長賞
 呉 昌 碩 詩 稿 田 久 仁 いわき市

エ、受賞者

賞 名	作 品 名	作 者 名		年 齢	職 業	
		本 名	筆名(ペンネーム)		住 所	

※年齢は、昭和50年8月11日(応募締切日)現在

[小説の部]

準 賞	父 を 継 ぐ 子	佐 藤 光 良		34	自 営 いわき市内郷綴町金谷10の4
	或 る 日	松 浦 一 義	松 浦 丹 次 郎	24	農 業 (家 業 手 伝 い) 伊達郡梁川町大字二ノ袋字庭渡16
	カテナ・デ・アモール 〔「路のとう」より〕	大 河 内 一 郎		69	医 師 (福 島 整 肢 療 護 園 園 長) いわき市内郷高坂町1-15

シ、入場者 約18,000人

② 第14回県選抜秀作美術展

ア、趣 旨

県人並びに県出身の作家が、昭和49年1月から本年8月までに発表した秀作を選抜して県民の鑑賞に供し本県美術の振興に資する。

イ、主 催

福島県教育委員会・福島市教育委員会

ウ、後 援

福島県美術家連盟・在京福島県美術家協会
(財)福島県文化センター

エ、会 期 昭和50年11月12日～18日

オ、会 場 福島県文化センター3階展示室

カ、作品の部門

日本画、洋画、彫塑、工芸美術、書

キ、選考委員

菅野 忠良、斎藤 正夫、高橋良一郎、照井久良人
中野 蒼穹、平井 博、山川 忠義、渡辺 到源
若松光一郎

ク、展示数

日本画 16点、洋画 66点、彫塑 15点、工芸美術
19点、書 30点、計 146点

ケ、鑑賞者 2,600名

(2) 文 学

① 第28回県文学賞

ア、応募数

小説 42、詩 43、短歌 42、俳句 46、
計 173編

イ、審査委員

岩間 芳樹、園部 一郎、長嶋 恒義
草野 心平、相田 謙三、三谷 晃一
山本 友一、阿久津善治、大内与五郎
加藤 楸郎、伊藤 松風、福原 十王

ウ、企画委員

広沢 康郎、佐々木謙次、今泉 壮市、村野井幸雄
安齋 哲、天城南海子、石川日出雄、鈴木 正治
本多 隼男、奥山 健一